



# 四万十清流タイムズ 第3号

## 四万十高校学校新聞

平成 25 年 12 月 20 日発行

### 年末特集号

すっかり冬真っ盛りな今日この頃となりました。実りの季節『秋』から『冬』にかけて色んなことがありました。時系列に報告させていただきます。

### 生徒理科、奨励賞受賞！

私たち自然環境部は 10 月 27 日(日)に第 63 回高知県高等学校生徒理科研究発表会が高知県教育センターで行われました。文科系の部活にとってこれは体育系の部活動における高校総体のようなもので、もっとも大きな大会です。

四万十高校を含め、全部で 13 校の学校の部活・同好会の生徒達が集まり、各校の生徒がこれまでの研究結果を発表しました。それぞれの発表には色々な工夫があり、参考にできる点など多くありました。以下、四万十高校の発表要旨と発表の様子です。



「四万十川流域におけるシチョウゲの生態」

昨年の研究では、シチョウゲが四万十川中下流域の限られた環境にしか生育しないことが分かった。2013 年は、シチョウゲの生態を研究し、シチョウゲの絶滅を防ぐために必要な条件を考察した。今回の研究で、シチョウゲの種子が水散布型であること、発芽には一定の浸水期間とある程度の乾燥が必要であることが分かった。

またシチョウゲは河川増水時のかく乱によってできる日当たりのよい岩場で多くの種子をつけるが、シチョウゲ自身は短期の増水ではかく乱を受けないことが分かった。

傾斜が緩く増水が頻繁に起こる四万十川は他河川と比較してシチョウゲが生育しやすい環境である。四万十川には多くのシチョウゲが生育しており、現在の環境が保たれている限り絶滅することはないと考えられるが、人間が過度に流量調整をしたりすることなく、豊かな自然を残していくことがシチョウゲを守ることに繋がると考えられる。



全校の発表終了後、結果発表まで他校の生徒と交流をする機会があり、友人関係を広げ、情報交換することができました。

私は今回初めて生徒理科研究発表会に参加し、堂々と発表する先輩方の姿を見て、来年は私もステージに立ちたいと思いました。結果は奨励賞をいただきました。来年度も先輩たちの後を引き継いで、きちんと結果を残したいです。

私は今回初めて生徒理科研究発表会に参加し、堂々と発表する先輩方の姿を見て、来年は私もステージに立ちたいと思いました。結果は奨励賞をいただきました。来年度も先輩たちの後を引き継いで、きちんと結果を残したいです。

(取材・文責 1-2 伊與木香寿美)



シチョウゲの花

# 日本最遅の体育祭!?



『つくれ! 四万十レジェンド~四十一度の魂を捧げよ~』をテーマに黄組(1年生)団長: 威能蓮、青組(2年生)団長: 丸山直樹、赤組(3年生)団長: 目時修平のもと開催となりました。今年の体育祭は雨天延期となったため平日の10月30日(水)開催。おそらく日本でもっとも遅い体育祭だったのではないのでしょうか。



当日は全校生徒が練習の成果を発揮し、各チーム頑張っていました。今年の優勝は二年生でした。三年生は最後の体育祭でしたので悔しかったと思います。自分も三年生ですので最後の体育祭となりましたが、とても楽しい体育祭になったと



思います。

四万十高校は体育祭と文化祭が交互に行われるので再来年はOBとして後輩の熱い戦いを見に、ここ四万十高校を訪れたいと思います。最後になりましたが、応援をしてくださった保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました。



(取材・文責 3-2 小野川慎二郎)



## 校内マラソン大会

体育祭の2日後、11月1日(金)にマラソン大会が行われました。



男子 9.7km、女子 7.0km というけっこうな距離ですが、体育祭の疲れもみせず、みんな元気に走り、笑顔がこぼれるマラソン大会となりました。

結果は男子：竹本将太(1-1)、女子：竹本志織(2-1)という姉弟優勝となりました。幡多支部駅伝大会の選手選考も兼ねており、上位の人たちは学校代表として頑張ってくれました。



(取材・文責 2-1 川村未来)

## 修学旅行

私たち2年生は11月12日(火)から15日(金)まで3泊4日の修学旅行に行ってきました。一日目は上野自主研修で私たちの班は、アメ横と上野動物公園に行きました。アメ横は黒人の体格のゴツイ人たちがいっぱいいて、できるだけ目を合わさないように足早に走り去りました。上野動物公園では、パンダや北極グマを見てきました。パン

ダは実物の方がぬいぐるみや写真よりもずっとかわいかったです。

二日目は自主研修でした。私たちの班は東京福祉専門学校と東京スクールオブミュージックに行きました。東京福祉専門学校では、視覚障害の方の体験をしました。東京スクールオブミュージックでは、学生さんたちの授業の様子を見学させていただきました。バンドやダンスの練習などを一生懸命練習している人たちはすごくカッコよかったです。美男美女や個性的な人もたくさんいました。

三日目は楽しみにしていた東京スカイツリーとディズニーランドです。スカイツリーからの景色はとても最高で大満足。大人になったら好きな人と夜景を見に行きたいです。ディズニーランドでは、アトラクションに4個も乗りました。特にスペースマウンテンがとても楽しかったです。一年生の皆さんも行った時は是非乗ってみてくださいね。パレードも見ることができ、夢の国はもう最高でした。

四日目はお台場に行き、等身大ガンダムを見て、お店めぐりをしました。4日間いろんなことがあり、いい思い出ができました。



いつまでも夢の国にひたっていたいのですが、目の前に迫る現実…。これから2年生は大事な進路を考える時期にはあります。気持ちを切り替えてこれからの学校生活、頑張りたいと思います。

(取材・文責 2-2 西岡みずき)

## 技術競技会 2位入賞！



第61回  
高知県高等学校技術競技会  
「商業の部」が11月16日(土)に

高知県立伊野商業高校を会場にして行われました。本校からは3年1ホームの中山航君、槇野悠介君、横山裕一君の3名が簿記(中級)の部に学校代表として出場しました。大会にあたっては日々の簿記の授業や放課後の特訓、家庭での宿題等でしっかり実力をつけて臨みました。

いざ大会本番、競技部長の「用意、はじめ」の合図のもと、県下の47名の選手が一斉に問題に取り掛かり、いい緊張感の漂う中で競技が進行しました。競技は正解者上位20名による団体競技と個人競技で行われます。今年は新しい出題があったためか、なかなか正解者が出ず、1時間の制限時間内になんと2名しか正解者がでませんでした。その中に中山君が34分44秒で2位に入賞しました。槇野君、横山君も正解までたどりつけませんでした。最後まであきらめずによく頑張りました。今年は優勝することができませんでしたが個人2位、団体2位で来年につながる大会となりました。

(指導・取材・引率・文責 山崎智)

## 健闘！ 幡多支部駅伝大会

2年生は修学旅行から戻って間もない11月20日(水)、黒潮町の西南大規模公



園で幡多支部高校駅伝大会がありました。陸上部のない四万十高校ですが、先日のマラソン大会上位者が選手となり、放課後に練習をしてきました。また、3年生の藤石真奈さんと伊賀有彩さんは3年連続出場となりました。風のある日で肌寒く感じましたが、10チーム以上が出場するなかで男女とも善戦しました。

(選手兼取材・文責 2-1 竹本志織)

### メンバー

男子	杉本久佳	女子	谷絵玲奈
	丸山直樹		竹本志織
	竹本将太		藤石真奈
	伊與木亨優		中平沙歩
	山脇健生		伊賀有彩
	土居幸太		武石夏実
	川村悠真		中平茉祐
	田辺帝斗		伊與木明日香
	山本海斗		



総合成績 男子 1時間35分01秒(7位)  
女子 59分42秒(6位)

## 生徒会交代式

12月6日(金) 期末テスト終了後、公正なる生徒会役員選挙の結果を受けて生徒会役員の交代式が行われました。後期は3年生が引退し、1～2年生だけで構成されます。新旧生徒会を代表して生徒会長にコメントを頂きました。

## 後期生徒会長 2-1 中町達也

僕は人前で話すことが苦手です。それでも生徒会役員として1年生から活動してきました。様々な場面で学校の顔として堂々と話し、活躍する先輩たちをみてきて「いつか自分にもできるだろう」と思うようになりました。3年生が生徒会から引退するこの機会に自分を試せる良い機会だと考え、立候補しました。不安もありますが、新メンバーでの雰囲気もよく、いろんなことができそうで楽しみでもあります。



後期の生徒会はホームマッチや卒業式、新入生歓迎イベントといった行事がたくさんあり、大変ですが前期の生徒会を見習い、みんなで協力し、助け合いながら頑張っていきたいです。

## 前期生徒会長 3-1 近藤千玲



前期の生徒会活動は生徒会長として頑張ってきました。特に体育祭では準備が大変でした。垂れ幕を作ったり競技の準備物を確認したりと、することはたくさんありましたが、生徒会メンバーや体育委員と力を合わせて取り組むことができました。私は周りを見て、自分がやるべきことを見つけたり、指示を出すよう心がけました。私は受験生でもあり、生徒会に顔を出せない時期もありましたが、2年生が中心となってみんなが進んで取り組んでくれており、結果として思い出に残る体育祭になりました。すべてを無事に終えた今、「この生徒会メンバーでよかった」と思っています。

私は生徒会長をさせていただいて、前に出て発表する力や、周りを見て行動する力を身につけることができたと思います。そして、先生や周りのメンバーにたくさん助けてもらって、やりきることができたので、仲間の大切さも生徒会活動から学びました。ここで学んだことを将来にも生かしていきたいです。新生徒会のみなさんも、力を合わせて活動してください。今よりさらに良い四万十高校を築いてくれると期待しています。

私は生徒会長をさせていただいて、前に出て発表

表する力や、周りを見て行動する力を身につけることができたと思います。そして、先生や周りのメンバーにたくさん助けてもらって、やりきることができたので、仲間の大切さも生徒会活動から学びました。ここで学んだことを将来にも生かしていきたいです。新生徒会のみなさんも、力を合わせて活動してください。今よりさらに良い四万十高校を築いてくれると期待しています。

## ALT についてみよう

突然始まったこのコーナー。世界から見た四万十はどうかよ？せっかくだからインタビューして土佐弁に訳してみました。

※ALT とは

Assistant Language Teacher の略で、外国語を母国語とする外国語指導助手をいいます。英語発音や国際理解教育の向上を目的に各教育委員会から学校に配置され、授業を補助しています。

Q1. Please introduce yourself. (自己紹介してください。)

My name is Rosie Moloney. I'm from Australia. I live in Akimaru. But before, I lived in Shizuoka. I have been in Japan for two years.

(私はロージー・モロニーです。オーストラリアから来たがよ。今住みゆうのは秋丸。前は静岡に住みよった。日本に来て2年になるね。)

Q2. What Japanese word did you remember at first? (初めて覚えた日本語は?)

“Arigato.” (「ありがとう」やね。)

Q3. Where is your favorite place in Shimanto Town? (四万十町の好きなところは?)

I love Shimanto River and anywhere along the

Shimanto River. I love to stop my car and look down the river. I like the bridges going across the river and I love driving on the R439 up to Shimotsui area. It's beautiful and very old.

(四万十川が大好きながよ。それから四万十川沿いの場所はどっこも大好き。車をとめて川を見下ろすのが好きやし、川にかかっちゃう橋も好きで。国道439号を下津井の方へドライブするのも好きながよ。景色がきれいやし、歴史も古いしね。)

Q4. Please tell us your impression about Shimanto Town? (四万十町の印象は?)

My impressions are that there are a lot of very friendly people and family and community are important. People are very friendly, very helpful and very nice to foreigners. I think there are not many young people in Shimanto town. They go to school and leave this town, which is sad because this is a beautiful place. And Shimanto town is very safe. I love that Shimanto is very fertile and has a strong agricultural community. I grew up on a dairy farm, so I love the country.

(四万十町の印象は、親しみやすい人がぎょうさんあることと、家族や地域社会を大事にしゅうということやね。みんなすっごい親しみやすいし、助けてくれるがやけん。それに外国人に親切で。あと、若者が少ないとも思うたがやき。学校に行った後は町を離れるがやね。それはなんか悲しいねえ。なんでいうたら、ここはまっことえい所やきよ。それにここはこじゃんと安全なところや思います。四万十町はすごい農業がさかんなところも気に入っちゃう。私の実家は酪農家やけん、田舎が大好きながで。)

Q5. What were you surprised at after you came

here? (四万十町で驚いたことは?)

I was surprised by the small high schools and small classes. I was surprised at how much fun your sports day was! You were allowed to get dirty and rough. You were also allowed to use a tool to saw through wood. I think that it was good. People being so friendly surprised me even though I can't speak the language. I was also very surprised by the creativity of the people. People here are always making or inventing something new.

(私がたまげたがは、高校の規模がこんまくてクラスの人数が少ないことやね。それと、四万十高校の体育祭がまっこと楽しかったことにもたまげたで。汚のうなったり、ちょっと荒っぽい競技もあったでね。のこぎりを使うて木を切りよったやんか。道具を使うたりするががよかったで。私が日本語が話せんくてもみんながめっちゃフレンドリーやったことにもたまげた。あと、この人らあは創造力が豊かやね。いっつも新しいものを作ったり考え出したりしゅうね。)

Q6. What was funny to you in Shimanto Town? (四万十町で面白かったことは?)

People drive slowly. There are many wood carving everywhere in the town. It was so funny. And the scarecrows are funny. I love the scarecrows. I took a picture of a scarecrow with a guitar. Sugoï very very funny!!

(みんなの運転がゆっくりなことやろうか。町中にめっちゃある木の彫刻もおもしろいがね。かかしもおもしろくて大好きで。ギターを持ちゅうかかしの写真を撮ったで。まっことおもしろいでね。)

Q7. Final word, please. (最後に一言お願いします。)

For me, being part of the community has been very rewarding. I completed a sake making course with Mutemuka and it was fun and fascinating. I now play in a local taiko group and everybody is incredibly welcoming, supportive, and patient with me. I want to live here forever.

(この地域に住むいうことは私にとってすごい実りのあることで。無手無冠の酒造り体験もやったけど、楽しくてすてきな体験やった。今、地元のグループで太鼓の演奏をしゆうけど、みんながあったかく迎え入れてくれて、いろいろ助けてくれるし、私に気長に付き合ってくれるがよ。ずっとここに住みよきたい。)

(取材と土佐弁訳 1-1 原愛美&宮地明日香)



## リ-随筆：高校生だった頃

数学教諭 下元亨

自称「優等生」。3年間を通じて怒られた記憶が5度くらいしかありません。数学が得意で校内ではだれにも負けない自信がありました。そういえば物理も凄くできたな。勉強はできましたが、眼鏡はかけていませんでした。また、サッカー部に所属して3年間過ごしました。女の子には、まあまあモテました。そういえば、友達に「〇〇さん(女子)が西玄関で待ちゆうき行っちゃって」と言われて、ニヤニヤしながら行ったら誰もいなかったことがありました。

高校生のときの下元先生の1日は新聞配達で始まりました。朝5時30分に起床し、新聞配達

に出発。6時30分に帰ってきて、朝食を済ませて、7時に学校へ、7時5分には学校に到着し、朝練開始。8時に終了し、教室へ、集中して学習し、休み時間も数学の問題を解いた記憶がありません(毎時間ではないですが…)。そして放課後、グラウンドへ行き、部活動、19時に終了し、19時5分には自宅到着。そして、お風呂と夕食を済ませ、20時くらいからテレビを見るか勉強するか。そして、21時には就寝。こんな生活を送っていた高校時代でした。実に模範的。

大学を目指していたので、勉強のほうはまあまあ頑張っていました。わからない問題をどんどん先生のところに行って質問していました。部活を引退してから、真剣に学習に取り組めば、グッと伸びるはずだと思っていたので、部活を引退する前までは、学校での学習内容だけはしっかり身につけるようにしていました。目標から逆算し、自分の目標と今の自分を照らせ合わせて、自分が今立っていなければならぬ状態を考えていました。そんな計算高い高校生。部活を引退してから、夏休みには1日10時間以上学習し、偏差値も10くらい上がりました。10月には模試での志望校の判定がA判定になったので、これを維持する程度に10月以降は勉強しました。そして、志望校に見事合格。実に模範的。

今思えば、部活動や勉強はあまり苦にならなかったように思います。目標を達成するために必要なことでもあったし、好きということもあったと思います。

今は高校の数学教師として働いていますが、自分の好きなことや得意な教科からこの仕事に就けています。みなさんも、高校のうちで自分の得意な分野や、好きなことが見つかればそれを職業に出来るとよいですね。

(注) 下元先生の個人情報ですので、高校生のとき新聞配達をしていた、勉強が出来た、模範的な生徒だったなど、そういう情報はすべて読者の胸にしまっておいてください。多少大げさな表現が入っているので同級生に知られると大変です。

(取材 3-1 竹内茜)

## 年始の行事予定

1 月		2 月	
日	曜	日	曜
1	水	1	土
2	木	2	日
3	金	3	月
4	土	4	火
5	日	5	水
6	月	6	木
7	火	7	金
8	水	8	土
9	木	9	日
10	金	10	月
11	土	11	火
12	日	12	水
13	月	13	木
14	火	14	金
15	水	15	土
16	木	16	日
17	金	17	月
18	土	18	火
19	日	19	水
20	月	20	木
21	火	21	金
22	水	22	土
23	木	23	日
24	金	24	月
25	土	25	火
26	日	26	水
27	月	27	木
28	火	28	金
29	水		
30	木		
31	金		

## PTA より



体育祭(10月30日)でPTAのテントにてフリーマーケットを行いました。平日の開催でしたが、盛況のうちに終わることができました。今年度の売り上げは22,600円となり、すべて生徒会予算へ寄付させていただきました。出品やお買い上げなどご協力いただいた皆様、ありがとうございました。この場を借りてお礼申し上げます。(PTA会長 門脇郁夫)

## 編集後記

いかがだったでしょうか、年末特集号。第2号発行からわずか2ヶ月の間にこれだけのことがあったのかと思わずにはられませんね。そして気が付けば今年も残すところあとわずか。体調管理に気を付けて良い年を迎えたいですね。

※「四万十町内押しピンの旅」は広報委員交代に伴い担当してくれる記者がいません。広報委員でなくてもよいので、やりたい人はお近くの広報委員までお知らせください。

### 企画・編集

四万十高校生徒会 広報部

お問い合わせ窓口：四万十高校総務部

メール [shimanto-h@kochinet.ed.jp](mailto:shimanto-h@kochinet.ed.jp)

電話 0880-27-0034

FAX 0880-27-0477

ホームページアドレス

<http://www.kochinet.ed.jp/shimanto-h/>

学校ホームページも随時

更新しています。QRコード

からアクセスして下さい。

